

「広島交響楽団」は、中国地方を代表するプロオーケストラ。今年、創立60周年となります。「平和」をテーマに、市民と共に歩んできた活動や取り組みなどを紹介します。
問文化振興課(☎504-2851、FAX504-5658)



「平和の願いと祈り」を音楽に託し 奏で続けて60年



創立60周年記念 第431回プレミアム定期演奏会(今年5/18開催) 1



2



3

地域に根ざした楽団に

60年前に市民オーケストラから始まった「広島交響楽団」。国際平和文化都市・広島のプロオーケストラとして「Music for Peace -音楽で平和を」をキャッチフレーズに、活動を行ってきました。国内だけでなく、ウィーン、プラハ、ワルシャワなど世界各地でコンサートを開催し、平和と希望のメッセージを発信し続けています。

また、「地域に根ざした楽団」を目指し、次世代を担う子どもたちや地域の人に向け、生の演奏を届けるなどさまざまな取り組みを行っています。

現在、定期演奏会(年10回)をはじめ、「音楽の花束」シリーズ、企業からの依頼公演、学校コンサートなど年間140回に及ぶ演奏会を実施。

昨年8月には、音楽と芸術と平和の祭典「第1回ひろしま国際平和文化祭(略称ひろフェス)次世代指揮者コンクール」の本選に演奏で参加しました。音楽を通して広島の文化を育む活動を積極的に続けています。

しものたつや 下野竜也音楽総監督 ファイナルシーズン

これまで6年間、指揮者・音楽総監督を務めてきた下野竜也氏(写真2)に代わり、オーストリア出身の指揮者クリスティアン・アルミンク氏が、次期音楽監督として、来年4月に就任する予定です。

広島復興とともに人々の心を癒やしてきた「音楽」。これからも平和を希求する思いが受け継がれ、音楽があふれるまちであり続けたいですね。



下野竜也氏

「地域に根ざした楽団 = 街のオーケストラ」は、「街の公園」のような存在だと思います。誰もがいつでも、ふと思いついた時に立ち寄れる場所。音楽監督はバトンタッチしますが、皆さんに愛される広島のオーケストラがずっと続くよう願っています。



創立60周年記念 8月の演奏会

●「平和の夕べ」コンサート

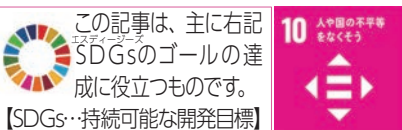
原爆犠牲者への追悼と祈りをささげます。
8月5日(土)15:00開演(開場14:00)
場広島文化学園HBGホール
【出演】指揮：下野竜也
ピアノ：萩原麻未
ソプラノ：隠岐彩夏
バスバリトン：加藤宏隆
合唱：エリザベト音楽大学合唱団
【曲目】三善晃：夏の散乱、糺場富美子：未風化の7つの横顔、フォーレ：レクイエム など
¥S席5,000円、A席4,000円(学生2,000円)

●ドラゴンクエストコンサート

第2回ひろフェス開催1年前イベント。昨年と同フェス「次世代指揮者コンクール」で第3位に輝いた喜古恵理香氏(写真3)の指揮によるコンサートです。
8月12日(土)15:00開演(開場14:00)
場広島文化学園HBGホール
【曲目】すぎやまこういち：交響組曲「ドラゴンクエストⅧ」空と海と大地と呪われし姫君
¥S席5,000円、A席4,000円
小・中・高校生相当年齢は半額



ひろしま国際平和文化祭



広島交響楽団 検索



※チケットについての問い合わせは、広響事務局(☎532-3080、FAX532-3081)へ